Wetmaster

施工要領書 ダクト接続用加湿ユニット

このたびはウエットマスター加湿器をご採用いただき、まことにありがとうございます。
本書は、以下の製品に添付される資料です。

◇立体拡散蒸気噴霧装置／スチームブレンダー
ダクト接続用加湿ユニット　WM-SBA-P シリーズ（板金折構造）

◇立体拡散蒸気噴霧装置／スチームブレンダー
ダクト接続用加湿ユニット　WM-SBA-D シリーズ（骨格構造）

◇ダクト接続用蒸気加湿ユニット／ WM-SDC-P シリーズ（板金折構造）

◇ダクト接続用蒸気加湿ユニット／ WM-SDC-D シリーズ（骨格構造）

本書は、上記ダクト接続用加湿ユニットを、天井内や機械室などに吊り下げて取り付けるか、床に設置する場合の施工方法をまとめたものです。

加湿ユニット（ケーシング）に組み込まれた噴霧装置などの施工要領や取扱方法につきましては、各加湿器（噴霧装置）の施工要領書／取扱説明書に従ってください。

施工者の方へ

●加湿器の機能を十分に発揮させ、安全にご使用いただくためには、適切な取付工事が必要です。施工にあたっては必ず本書をお読みいただき、本書の内容に従って施工してください。

●本書を含めて製品添付の説明書類は、必ずお客様にお渡しして、保管いただくように依頼してください。

加湿器をご使用になるお客様へ

●ご使用の前には、必ず本書をよくお読みください。また本書は、製品添付の他の説明書類とともにお客様にて必ず保管してください。

ウエットマスター株式会社

安全上のご注意

取付および取扱にあたっては、本書をよくお読みのうえ、本書の内容に従って確実に行ってください。
ここに示した注意事項は「⚠ **警告**」・「⚠ **注意**」に区分していますが、誤った取付や取扱をした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを、特に「⚠ **警告**」の欄にまとめて記載しています。また「⚠ **注意**」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
取付工事完了後は、必ず試運転を行って異常がないことを確認してください。また、本書を含めて製品添付の説明書類は、必ずお客様にお渡しして、保管いただくように依頼してください。

⚠ 警　告

運転中および運転停止後２時間以内の加湿器・接続配管には、絶対に触れないでください。

- ●蒸気式加湿器は、水を加熱して蒸気を発生させるか、蒸気の供給を受けて運転します。運転中および運転停止直後の加湿器・接続配管は高温になりますので、絶対に触れないでください。高温部に触れるとやけどの原因になります。
- ●本製品は、専門業者の管理のもとにご使用ください。
- ●取付は、専門業者に依頼してください。取付工事に不備があると、水もれや感電、火災等の事故の原因になります。
- ●取付工事は製品添付の説明書類に従って確実に行ってください。取付工事に不備があると、水もれや感電、火災等の事故の原因になります。
- ●取付は、重さに十分耐える所に確実に行ってください。強度不足や取付工事に不備があると、落下や転倒等による事故の原因になります。
- ●製品の大きさ、重さに注意してください。取付には製品を支持する揚重機等を使用し、作業者の危険を防止するための措置を講じてください。
- ●高さが２メートル以上の箇所で作業を行うときは、適正な足場を確保し安全帯を使用する等、墜落による作業者の危険を防止するための措置を講じてください。
- ●作業時は、けが防止のため保護手袋を着用してください。
- ●工事の部材は付属品および指定の部材をご使用ください。寸法や材質等の適合しない部材を使用すると、水もれや感電、火災等の事故の原因になります。
- ●消防法等に規制される部材の取扱については、専門業者に依頼してください。
- ●改造は絶対にしないでください。部品交換を含め、修理は当社または専門業者にご相談ください。修理に不備があると、水もれや感電、火災等の事故の原因になります。

⚠ 注　意

- ●配管工事は、製品添付の説明書類に従って確実に行い、結露が生じないよう保温してください。配管工事に不備があると、水もれによる事故の原因になります。

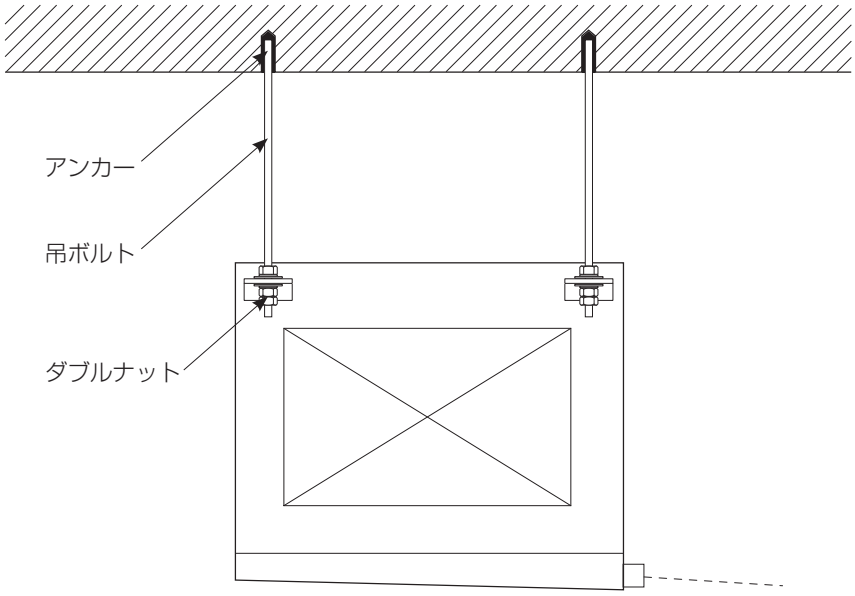
ダクト接続用加湿ユニットの施工

1．取　付

お願い	◆個々の製品により仕様の詳細は異なりますので、他の図面類を参照してください。 また現場の指示に従ってください。

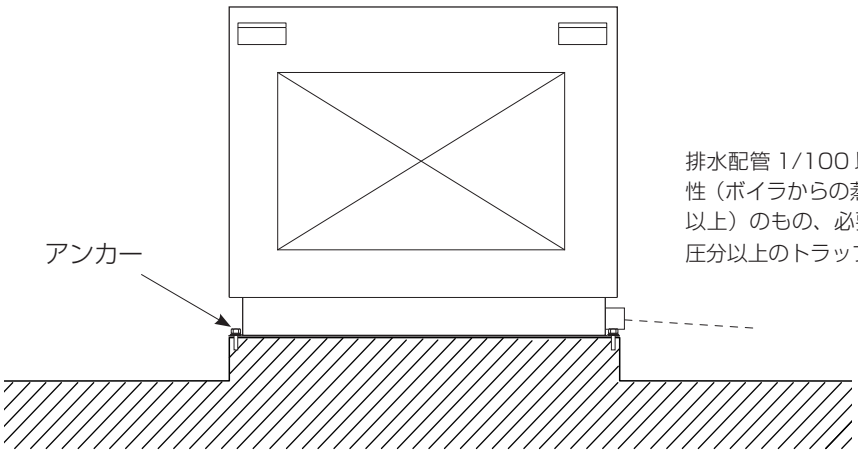
図 -1　施工イメージ

◆天吊の場合



排水配管 1/100 以上先下がり勾配、耐熱性（ボイラからの蒸気供給の場合は 100℃以上）のもの、必要に応じてユニット内静圧分以上のトラップを設ける。

◆床置の場合



排水配管 1/100 以上先下がり勾配、耐熱性（ボイラからの蒸気供給の場合は 100℃以上）のもの、必要に応じてユニット内静圧分以上のトラップを設ける。

※屋内天吊仕様の WM-SBA-AP タイプ、WM-SBA-BP タイプ、WM-SBA-CP タイプ、WM-SDC-AP タイプ、WM-SDC-CP タイプは床置設置はできません。

※何れもアンカー、吊ボルト･ナット、排水配管、接続ダクトは、客先ご用意となります。
蒸気の接続などは､各加湿器（噴霧装置）の施工要領書／取扱説明書に従ってください。

⚠警告	◆取付は、製品の重さに十分耐えうる場所に確実に行ってください。強度不足や取付工事に不備があると、落下などによる事故の原因になります。 ◆取扱に際しては、保護手袋を着用するなど、安全に十分ご配慮ください。 ◆製品の大きさ、重さに注意してください。取付には製品を支持する揚重機等を使用し、作業者の危険を防止するための措置を講じてください。 ◆高さが2メートル以上の箇所で作業を行うときは、適正な足場を確保し安全帯を使用する等、墜落による作業者の危険を防止するための措置を講じてください。

【1】天吊・床置共通事項

●搬入時および取付時など、加湿ユニットを吊り上げる際には本体付属の搬入用アイボルトを使用し、必ず4点で支持してください。(図－2)

●必ず水平に取り付けてください（水平の確認には水準器を使用してください)。

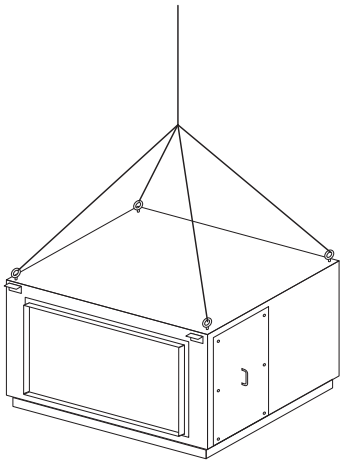
●歪みのないように取り付けてください。

●側面の点検用パネルの側方には、人が入れるだけのスペースが必要です。(図－3)

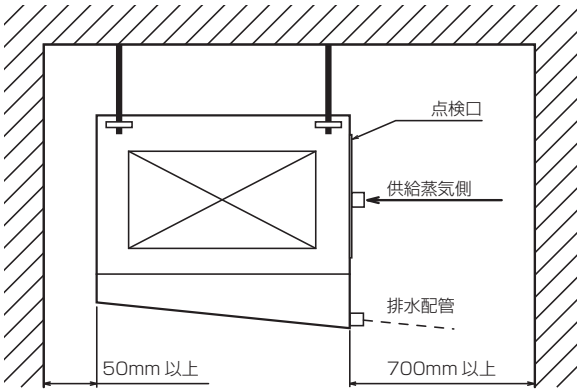
●ダクトを接続する前には、加湿ユニット内ドレンパン上のゴミなどを取り除いてきれいに掃除してください。

●加湿ユニット内温度が室温より 10℃以上低くなる場合は、結露防止のため、必要に応じて加湿ユニット外側も断熱処理を行ってください。

図－2　搬入時などの吊り下げ



図－3　サービススペース



※床置設置の場合もスペースは共通です

【2】天吊の場合

●吊ボルト用アンカーおよび吊ボルトの選定にあたっては、加湿ユニット質量に加えて、保守作業時に人が入ることも考慮し、強度的に十分な余裕をもたせてください。

●吊ピッチなどの詳細については、外形図面をご参照ください。

●吊ボルトへの固定は、必ずダブルナットとしてください。(図－4)

【3】床置の場合

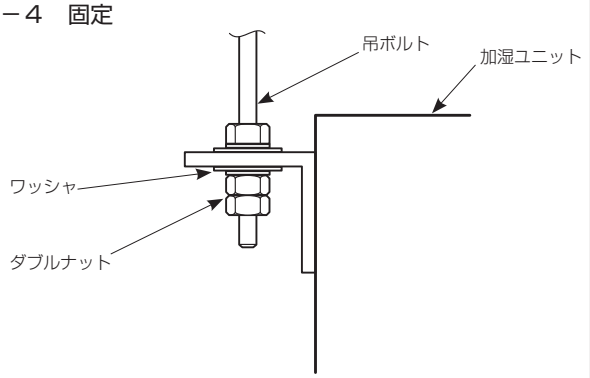
●加湿ユニットの質量を考慮した強度の架台もしくは基礎をご用意ください。

●架台もしくは基礎の高さは、加湿ユニット内の静圧分以上のトラップを設けることと、排水配管の勾配を考慮した高さとしてください。

●加湿ユニットと架台もしくは基礎との固定には、ボルトやアンカーなどを使用して確実に固定してください。

●固定用穴ピッチなどの詳細については、各外形図面をご参照ください。

図－4　固定



2．ダクトの接続（天吊・床置共通）

●接続部は、リーク防止にご配慮ください。

●ダクトの重さが加湿ユニットにかからないように施工してください。

●接続前には、加湿ユニット内ドレンパン上にゴミ、異物などがないことを確認してください。

●加湿ユニット内の部品に緩みや外れがないか確認して、必要であれば修正してください。

●保温が客先施工となる加湿ユニットでは、保温設計に見合った保温処理を施してください。

●加湿ユニットには合フランジが付属されています。

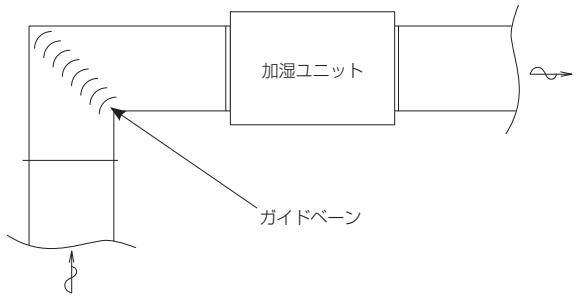
●加湿ユニット付近で曲がりを生じる場合は、整流のために曲管部にガイドベーンを設置してください。（図－５）

●拡大・縮小の勾配については、（図－６）のとおりにしてください。やむを得ずこの値を超える場合には、拡大・縮小部にガイドベーンを設置するなどして気流を整流してください。

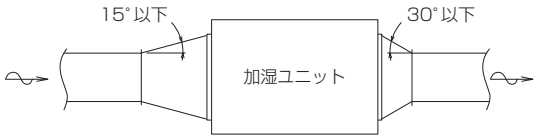
●加湿ユニット上流側にダンパなどで風量調整する場合、ダンパ開度によっては局所的に凝縮水がダクト内に付着することがあるため、気流を整流するなど偏流とならないようにご配慮下さい。（図－７）

●加湿ユニット上流側直近にダンパを設置する場合、負圧により噴霧した蒸気が逆流することがあります。漏水のないようにコーキングなど適切な処置を行ってください。（図－８）

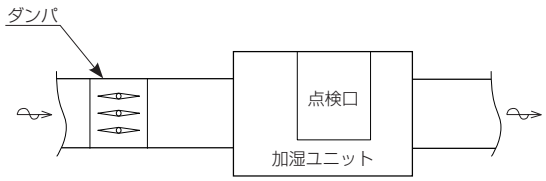
図－５　ダクトの接続（角エルボ）



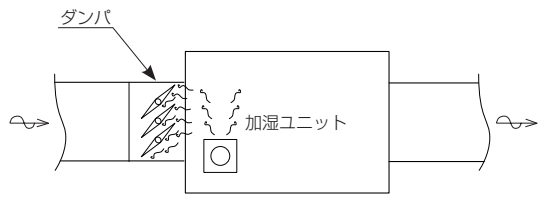
図－６　ダクトの接続（拡大・縮小）



図－７　ダクトの接続（ダンパ１）



図－８　ダクトの接続（ダンパ２）



ウエットマスター株式会社

本社営業本部　〒161-8531　東京都新宿区中落合 3-15-15 WM本社ビル　TEL.03-3954-1101

●加湿器のメンテナンス、リニューアルに関するお問い合わせは、最寄りの各拠点へご連絡ください。

保守･サービス営業本部	〒161-8531 東京都新宿区中落合 3-15-15 カスタマーセンター	TEL.03-3954-1110
大 阪 支 店	〒540-0024 大阪市中央区南新町1-1-2 タイムスビル	TEL.06-4790-6606
名古屋支店	〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル	TEL.052-745-3277
仙台営業所	〒981-3135 仙台市泉区八乙女中央 5-17-12	TEL.022-772-8121
福岡営業所	〒812-0004 福岡市博多区榎田 2-1-10	TEL.092-471-0371

●業務用・産業用各種加湿器

●流量管理システム機器／エアロQシステム・カラムアイ

http://www.wetmaster.co.jp

5710-010802